

平成29年度日本NGO連携無償資金協力署名式典

認定特定非営利活動法人 日本地雷処理を支援する会

「コンポントム州における地雷・不発弾処理に関連する総合機械処理事業（第1年次）」

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

「タケオ州における母子健康改善事業（第2年次）」

平成30年2月23日（金）、平成29年度日本NGO連携無償資金協力に係る署名式典を当館多目的ホールにて執り行いました。同署名式では、堀之内秀久特命全権大使が（認定特活）日本地雷処理を支援する会の柴田幹雄現地事業統括責任者との間で「コンポントム州における地雷・不発弾処理に関連する総合機械処理事業



（第1年次）」（供与限度額676,019米ドル）について、（特活）ワールド・ビジョン・ジャパンの松岡拓也現地事業責任者との間で「タケオ州における母子健康改善事業（第2年次）」（供与限度額455,528米ドル）について、それぞれの贈与契約書に署名を行いました。

た。

（認定特活）日本地雷処理を支援する会が実施する事業では、コンポントム州の地雷とクラスター弾が混在する汚染地域において機械処理を行い、迅速且つ安全な処理要領をカンボジア地雷対策センター（CMAC）に技術移転します。地雷と不発弾が混在する汚染地域での機械処理は難易度が高いとされており、本事業では日本人専門家の指導の下、地雷除去機とカンボジアでは初めて導入されるクラスター子弾除去機を用いた総合機械処理要領の策定及び現場での運用を行います。本事業を通じて、地雷・不発弾被害ゼロを目指して活動するCMACの取り組みを後押しするとともに、汚染地域の安全化によって耕作地の拡大や地域への投資の促進に繋がることが期待されます。



（特活）ワールド・ビジョン・ジャパンが実施する事業では、タケオ州キリボン保健行政区及びコー・アンデート保健行政区において、3歳未満児の栄養不良率が

高い地域に重点を置き、独自の乳幼児栄養改善モデルを用いた栄養不良児の回復と予防に取り組むとともに、保健行政や地域のボランティアと協働し、「人生最初の1000日」の乳幼児の栄養とその重要性、乳幼児の発達等についての正しい知識



の普及を行います。また、活動地域内の保健センターにおいて、トイレ、手洗い場、浄水設備等の水・衛生設備を整備を行います。本事業を通じて母子の健康状態が改善され、妊産婦及び乳幼児の死亡率が低下するとともに、保健センターにおける医療環境が改善されることが期待されます。

式典では、堀之内大使がスピーチを行い、今回の支援が対象地域の住民に直接裨益し、カンボジアと日本の更なる友好促進につながることを願うと述べました。続いて（認定特活）日本地雷処理を支援する会の柴田幹雄現地事業統括責任者と（特活）ワールド・ビジョン・ジャパンの松岡拓也現地事業責任者が、日本国民及び政府への感謝の意を表明するとともに、着実に事業を推進していくことを約束しました。



平成29年度 日本NGO連携無償資金協力
贈与契約署名式典 堀之内大使スピーチ
2018年2月23日（金） 於：日本国大使館多目的ホール

認定特定非営利活動法人 日本地雷処理を支援する会
「コンポントム州における地雷・不発弾処理に関連する総合機械処理事業（第1年次）」

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
「タケオ州における母子健康改善事業（第2年次）」

- カンボジア地雷対策センター
財務局長 ムーン・ヴィアスナ様
- 認定特定非営利活動法人 日本地雷処理を支援する会
カンボジア現地事業統括責任者 柴田幹雄様
- 特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
カンボジア現地事業責任者 松岡拓也様
- 御列席の皆様

本日、日本NGO連携無償資金協力案件に係る署名式典を開催できることを大変嬉しく思います。

本日署名された事業についてご紹介致します。

はじめに、JMASが実施する事業に対しては、今回、日本政府から約67万6千米ドルを供与し、地雷とクラスター弾が混在する地域において当国では初となるクラスター弾処理機を活用した技術移転をCMACに対して行います。本事業を通じて、地域住民が地雷・不発弾の恐怖から解放されるとともに、地域の更なる発展に繋がることを心より願っております。

次に、ワールド・ビジョン・ジャパンが実施する事業に対しては、今回、日本政府より約45万6千米ドルを供与し、保健センター職員と地域の母親たちへの保健教育や、保健センターでの水・衛生設備の整備を行います。本事業を通じて、正しい保健知識が普及し、地域の母子保健状況が改善されるとともに、安全な水へのアクセスが向上されることを期待しております。

本日御出席の皆様の御健康と御多幸、両国の友好のますますの発展を祈念致します。

ありがとうございました。